

# 高齢者を見守る取り組み

問い合わせ || 健康長寿課長寿支援係 (☎内線556)

## どこシル伝言板

市では、認知症による徘徊行動などで行方不明になった高齢者を早期発見するため、発見者と家族がインターネット上で安否情報を共有できる「どこシル伝言板」のサービ

スを始めました。

### 見守りシールで

#### 安全・迅速に保護

帽子や衣服、持ち物などに貼った見守りシールの二次元コードを、スマートフォンなどのカメラで読み取ると、「どこシル伝言板」が表示さ



杖などには蓄光シール



「どこシル伝言板」用の見守りシール



衣服などにはアイロンで接着

れます。

伝言板では、発見者と家族が情報共有でき、個人情報を開示することなく、家族への引き渡しができます。

見守りシールは、初回のみ無料で30枚交付します。申請が必要ですので、希望する人は、健康長寿課またはお住まいの地区の地域包括支援センターへご相談ください。

対象 || 徘徊行動のある高齢者の家族など

### 見守りの協力を お願いします

徘徊行動が疑われる高齢者を見かけたら、次のようにご協力をお願いします。

- ① 正面から優しく声をかける
- ② 「見守りシール」を貼っていたら、二次元コードを読み取る
- ③ 「どこシル伝言板」で表示された本人情報を確認する
- ④ 伝言板に場所や発見時の様子などを入力し、送信する
- ⑤ 警察などの関係者に保護してもらおう

## 徘徊高齢者探索システム費用助成



徘徊高齢者探索システムは、専用の端末機器を持った高齢者などが行方不明になったとき、24時間、365日対応の管理センターが、現在位置を探索し、家族に知らせるサービスです。

市では、このシステムの登録費用と端末機器の専用付属品（バッテリーなど）1万1990円の費用を助成しています。

対象 || 認知症による徘徊行動のおそれがある65歳以上の人を介護する家族 ※探索した場所まで迎えに行けることが条件

端末機器 || 重さ60グラム、縦117ミリメートル×横43ミリメートル  
利用者負担 || 1か月550円（6か月前払い）  
申し込み || 申請書を直接、健康長寿課（市役所1階）へ。  
申請用紙は同課と新里・黒保根支所市民生活課にあります。  
申請後、健康長寿課で端末機器を手配します。